

令和 7 年 12 月  
浜田市議会定例会議議案  
(議会追加提出分)

令和 7 年 12 月 17 日



令和 7 年 12 月 浜田市議会定例会議付議事件（追加）

議 案

発議第 8 号 診療報酬引上げと地域医療の維持を求める意見書について

発議第 8 号

診療報酬引上げと地域医療の維持を求める意見書について

診療報酬引上げと地域医療の維持を求める意見書を次のとおり、浜田市議会会議規則第 13 条第 2 項の規定により提出する。

令和 7 年 12 月 17 日 提出

文教厚生委員会

委員長 足 立 豪

## 診療報酬引上げと地域医療の維持を求める意見書

我が国の医療は、診療報酬の長期的な抑制や物価高騰等の影響を受け、諸経費や人件費の上昇により、全国約6割以上の医療機関で赤字経営となっています（2025年3月10日付け公表：日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会・日本精神科病院協会・日本慢性期医療協会・全国自治体病院協議会資料より）。加えて、2024年の医療機関の倒産件数は過去最多の64件を記録し、2025年上半期においても昨年を上回るペースで35件に達しています。また、地域医療においては医師不足や偏在化といった課題が一層深刻化する一方で、看護師や看護補助者は入院患者の高齢化による負担増や他産業と比較して賃金など待遇の改善が見込めず病院以外の就職先を選択するなど、人材不足が深刻化し患者の尊厳も脅かされる状態にあります。

このような状況下において、政府は2025年11月6日に医療・介護分野への補助金による支援を実施する方針を示しましたが、これは現状の課題を短期的に解決するための暫定的な措置に過ぎず、来年度の診療報酬改訂においては大幅な引上げと抜本的な改革が不可欠であると考えます。

上記の通り、地域医療は現在深刻な危機に瀕しており、医療従事者の雇用や待遇を守ることが地域医療を維持することに不可欠な要素で、国民一人ひとりが良質で安心・安全な医療サービスを享受することにつながるため、下記の事項について強く要望します。

### 記

#### 【意見項目】

- 1 地域医療の維持には病院の安定した収入が必要なため、医療従事者の確保および待遇改善が行える大幅な診療報酬の引上げを行うこと
- 2 患者の高齢化やその年齢層の医療需要などから医療従事者の負担は増大しており、医療従事者の負担軽減と合わせて患者の尊厳を守り安全で質の高い医療やケアを行うには医療従事者の充足が不可欠なため、現在の医療ニーズが反映された人員配置基準へ見直すこと

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和7年12月17日

浜田市議会